

＜一般部門の採択プロジェクト一覧＞

No.	プロジェクト名【区分】		イメージ図
	代表提案者		
	概要		
1	(仮称) 万博記念公園駅前周辺地区活性化事業【建築物(非住宅) / 一般部門】 ANSCHUTZ ENTERTAINMENT AEG JAPAN 合同会社 大阪府吹田市の大阪モノレール万博記念公園駅近傍の大規模アリーナを中心とした複合用途建物（商業棟、ホテル棟、住宅棟）の新築プロジェクト。周辺施設と連携しながら、様々なアクティビティの活性化が図られ、地区全体の「次世代型の新たなスポーツ・文化・レクリエーションの拠点」として省CO₂・省エネルギーアリーナ（ZEB Ready）を目指す。		
2	(仮称)三菱重工業(株) 高砂製作所新本館新築工事【建築物(非住宅) / 一般部門】 三菱重工業株式会社 兵庫県高砂市内の製造所本館の新築プロジェクト。製造所内で組織拡充・集約を実現する新本館を新築する計画であり、建物機能・BCP 性能の向上を図り、ウェルネスで多様な執務環境計画を行うことで組織間コミュニケーションを活性化させ、生産性・快適性を高めるとともに、兵庫県初のZEB Readyを目指す。		
3	紀陽銀行本店建替計画【建築物(非住宅) / 一般部門】 株式会社紀陽銀行 和歌山県和歌山市内の地方銀行本店の建替新築プロジェクト。柱頭免震構造などによる高い BCP 性能を確保するほか、多様な働き方を実現し生産性の向上を図るワークプレイス、地域に開かれた広場“KIYO Park”を計画し、地域と共生しながら将来の変化にも柔軟に対応する持続可能な拠点をを目指す。		

4	(仮称)日本橋茅場町一丁目プロジェクト【建築物(非住宅)/一般部門】 野村不動産株式会社 東京都中央区内の事務所ビルの旧躯体を活用した増改築プロジェクト。旧来型の事務所ビルを、現代の働き方やテナントニーズに対応した都市環境に開かれたスモールオフィスとするため、既存建物の一部を解体し、軽量化と省CO₂化を目指した増築を行う。活用可能性のある既存ストックに対する、新たなLCCO₂削減型の既存ストック再生モデルを目指す。	
5	(仮称)株式会社小俣組本社 建替計画【建築物(非住宅)/一般部門】 株式会社 小俣組 神奈川県横浜市に位置する創業100年の歴史を有する企業の本社建替プロジェクトである。設計段階からライフサイクルカーボン算定ツールを活用し、LCCO₂を定量的に評価する。さらに、各建材のCO₂排出量を比較検討した上で削減効果の高い材料を選定することでライフサイクル全体でのCO₂削減を図り、ZEB Ready 相当の環境性能の実現を目指す。	
6	J-CAT 戸建を活用したライフサイクルカーボン削減推進プロジェクト【戸建住宅/一般部門】 エコワークス株式会社 高性能木造住宅の普及を図るため、ライフサイクルカーボン算定ツールである「J-CAT 戸建」による算定結果を継続的に蓄積・分析し、設計初期段階でも活用可能な簡易計算表を整備してLCCO₂評価の実務活用を促進する。併せてLCCO₂評価の実践を通じて戸建住宅分野におけるライフサイクルカーボン削減の普及拡大を目指す。	 ① 高断熱・高気密による運用時CO₂削減 断熱性能：断熱等級6 (標準) 高い断熱性能で、冷暖房負荷を低減し、快適で健康的な室内環境を実現 気密性能：C値 0.9 cm/m²以下 HEAT20が推奨する高気密住宅 (C値0.7と0.2 cm/m²)と同等レベルの性能を確保し、省エネと快適性を両立 ② 窓性能・日射遮蔽の最適化 CASBEE評価 (新機) QH日射の調整機能に基づく日射侵入率 0.3以下 開口部の設計最適化と日射遮蔽計画により、夏季の冷房負荷を低減 (気候変動による気候の悪化にも対応) ③ 給湯エネルギーの削減 おひさまエコキュートの採用 給湯に伴う一次エネルギー消費量およびCO₂排出量を削減し、運用時のLCCO₂削減を実現 ④ HEMSによる「見える化」と行動変容の促進 HEMSの導入 電力使用量や料金を「見える化」し、省エネ行動を促進 居住者の具体的な行動を支援し、節電行動に加え、継続的な一次エネルギー消費量およびCO₂排出量の削減を目指す ⑤ 長寿命化によるLCCO₂削減 高耐久・高耐震な住宅を供給し、新築に代わり安全で長寿命な住宅として活用 ・建築入庫後の低減 ・住宅資産価値の維持 ・ライフサイクル全体の環境負荷低減 本プロジェクトの目指す姿 住宅性能の向上 (断熱・気密・日射遮蔽) × 高効率設備の活用 (おひさまエコキュート) × HEMSによるエネルギー管理 × 長寿命化・高耐震化 (長期優良住宅・耐震等級3) → 運用時CO₂削減と長寿命化によるLCCO₂削減で、快適・安心に長く暮らせる住まいを実現